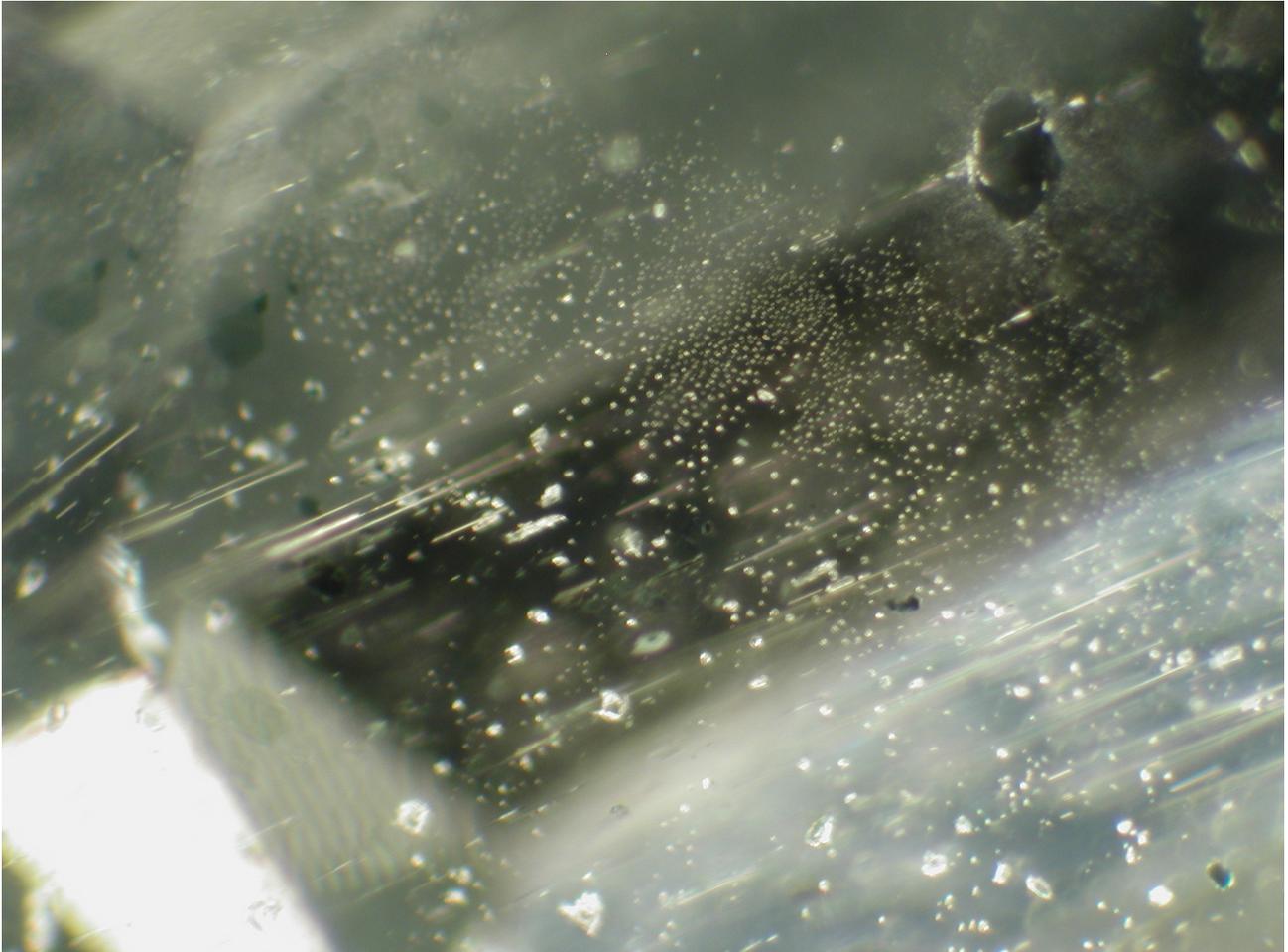


今月の写真 / JGSニュースレター2016年11号 (12月9日発行)

「アクアマリン中のチューブ」



撮影・文： 高橋 泰 (倍率×62で撮影)

ベリルは結晶の長く伸びた方向によく成長する鉱物であるため、その一方向に細く伸びた空隙が生じることが良くある。これをチャンネルというが、宝石鑑別の世界ではその形状からチューブインクルージョンと呼ばれている。この”チューブ”が密集した石を適正に石取するとキャッツアイ効果が見られる様になる。アクアマリンだけでなくベリルにスター石は少なく、キャッツアイ石が多いのはこのためである。チューブ状の空隙には何も無いように見えるが、大抵は水（地下水）が入っている。